

2026年5月15日

九州旅客鉄道株式会社
長崎支社総務企画課

ホームと反対側のドアが開いた状態でお客さまを乗車させた事象について

5月15日（金）5時31分頃、長崎本線 諫早（いさはや）駅始発の上り普通列車において、ホームと反対側のドアが開いた状態でお客さまを乗車させたことが判明しました。ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。

なお、お客さまの転落及びお怪我等はありません。概況は下記の通りです。

記

- 1 発生日時 2026年5月15日（金）5時31分頃 ※お客さまを乗車させた時刻
- 2 発生場所 長崎本線 諫早（いさはや）駅
<長崎県諫早市永昌町1-1>
- 3 列車 上り普通列車 諫早駅発佐世保駅行き 2両編成（ワンマン） 乗車：6名
(諫早駅5時31分発～佐世保駅7時01分着)
- 4 概況 5月15日（金）5時31分頃、長崎本線諫早駅において、上り普通列車（諫早駅始発列車）の運転士が始発前の車両点検のため、ホームと反対側の全ての乗降ドアを開け点検を実施しました。その後、本来であれば、点検終了時に乗降ドアを閉めるべきところ、そのままの状態でお客さまの乗車のため、ホーム側の乗降ドアを開きました。運転士はすぐに気づきホームと反対のドアを閉めました。
ご乗車のお客さまの転落及びお怪我等はありませんでした。
- 5 列車影響 当該列車については、諫早駅を3分遅れて発車しております。
- 6 原因 運転士がホームと反対側の乗降ドアを閉めることを失念したため。
- 7 今後の対応 運転士に対する指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。

以上